

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (平成24年12月検針分)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成24年12月に適用する1m³当たりの単位料金を、平成24年11月検針分に適用の料金に比べ0.34円(消費税込)下方に調整させていただきます。

調整は、検針月の3か月前から5か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、平成24年12月検針分の単位料金は、平成24年7月から平成24年9月の平均原料価格に基づき算出しました。

この結果、1か月に34m³(45MJ/m³)のガスをお使いになる標準家庭で、平成24年11月検針分に比較して、11円(消費税込)ガス料金が下がります。

供給約款料金表			(消費税込)		
	1か月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/m ³)		基準単位料金 (円/m ³)
			平成24年12月適用 単位料金(円/m ³)	平成24年11月適用 単位料金(円/m ³)	
料金表A	0m ³ から20m ³ まで	777	175.10	175.44	166.37
料金表B	20m ³ をこえ50m ³ まで	1,269	150.48	150.82	141.75
料金表C	50m ³ をこえ200m ³ まで	1,558	144.70	145.04	135.97
料金表D	200m ³ をこえ450m ³ まで	3,068	137.15	137.49	128.42
料金表E	450m ³ をこえ750m ³ まで	5,156	132.51	132.85	123.78
料金表F	750m ³ をこえるもの	10,354	125.58	125.92	116.85

標準家庭における影響			(消費税込)
1か月のご使用量	平成24年12月検針分の料金	平成24年11月検針分の料金	影 響 額
34m ³ (45MJ/m ³)	6,385円	6,396円	▲11円

原料価格の変動	
基準平均原料価格 (a)	41,190 円/t
平成24年7月～平成24年9月の 平均原料価格 (b)	51,660 円/t
LNG価格	71,840 円/t
LPG価格	63,370 円/t
差 額 (b－a)	10,470 円/t

[参 考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 基準平均原料価格(41,190円/t)と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.084円(0.080円に1.05(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が65,900円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は65,900円としてガス料金の調整を行います。

単位料金調整額の算定方法

- ・ 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	(貿易統計ベース)	71,840 円/t	×	0.6745
+	LPG平均価格	(貿易統計ベース)	63,370 円/t	×	0.0505
			51,656.265 円		
			↓ (10円未満四捨五入)		
			51,660 円/t		

- ・ 原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 41,190円/tからの変動額)

$$51,660 \text{ 円/t} - 41,190 \text{ 円/t} = 10,470 \text{ 円/t}$$

$$\downarrow \text{ (100円未満切り捨て)}$$

$$10,400 \text{ 円/t}$$

- ・ 単位料金調整額(1m³当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = 10,400 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.084 = 8.736 \text{ 円}$$

$$\downarrow \text{ (小数点第3位以下切り捨て)}$$

$$8.73 \text{ 円}$$